

議会だより

海外出張も可能に

旅費条例を改正

第一回臨時会

平成元年第一回臨時会が四月二十一日、会期一日で開かれました。

この臨時会は、新潟市をはじめ隣接市町村で構成する新潟広域市町村圏(四市十四町村)の事業として、五月十五日から八日間ソ連を訪問することになり、本村からは助役が参加しますが、旅費条例に海外出張の際の定めがないため、条例の改正が必要となり開かれたものです。

また、専決処分三件、補正予算も併せて審議されました。議案の内容と審議の結果は次のとおりです。

◎月潟村職員の旅費に関する条例の一部改正
◎月潟村特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正
◎月潟村議会の議員の報酬及

び費用弁償等に関する条例の一部改正

◎月潟村教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

この四件はいずれも海外出張ができるよう条例を改正したものです。

例えばアメリカへ飛行機で出張した場合、飛行機代実額、日当一日三、八〇〇円、宿泊料一夜二、九〇〇円、旅券手数料等雑費実額を出張旅費として支給します。
(原案可決・全会一致)

◎平成元年度一般会計補正予算(第一号)を定めることについて

助役の訪ソ旅費三九万八千円並びにふるさと創生関係経費八〇万円を追加するもので、

総額は十億六、〇一九万八千円となりました。
この財源として村税二四万八千円、交付税八〇万円、海外研修助成金一五五万円を計上しています。
(原案可決・全会一致)

◎専決処分の承認を求めることについて(昭和六十三年一般会計補正予算(第八号))

歳入歳出それぞれ五四〇万円を追加し、総額を十二億三、六三四万九千円とするもので、地方債五四〇万円の追加決定があったため三月三十一日、専決処分したものです。
この五四〇万円はモデル事業に充て、不要になった一般財源のうち五〇〇万円は学校施設整備基金に、四〇万円は総務費に計上しました。
なお、この補正で学校施設整備基金は二億六、二〇〇万円になりました。
(承認・全会一致)

◎専決処分の承認を求めることについて(月潟村税条例の一部改正)

激励。

星野議長長の祝辞、登石社会教育委員長の詩吟でのお祝いのあと、成人者を代表して棚橋孝章さんより「新鮮な創造性と行動力によって、社会が必要とする新しいものを生み出していく事に努力したい」と誓いの言葉がありました。式典後、記念撮影、祝賀会に移り、恩師からの祝辞や成人者の近況報告など、にぎやかに行われました。

五月三日の憲法記念日に、成人式が挙行されました。会場の月寿荘には、羽織、はかま、スーツ姿の男性、女性はずべて晴れ着姿という華やかな雰囲気の中で始まりました。
式典には、該当者四十八人のうち、四十二人の新成人が出席し、恩師、議会、教育関係者らを招いて行われ、金子村長が「成人にあたり、思いやりのある生活と、自分の力を信じて努力して欲しい」と

地方税法の一部改正により三月三十一日専決処分したもので、村民税の均等割及び所得割の非課税範囲の改正が主なものです。
(承認・全会一致)

◎専決処分の承認を求めることについて(月潟村国民健康

お知らせ

四月号広報「国保だより」で高額療養費の自己負担限度額が五月一日から引き上げとなっていました。国会の方の遅れにより、実施が延期されました。実施が決まり次第お知らせします。

人権擁護委員に
諏訪委員再任

平成元年五月一日付で、法務大臣から諏訪三零さん(大別当)が、月潟村人権擁護委員に再任されました。
※人権関係係でお悩みがあり

寄附・寄贈
ありがとう

このたび、大関あけみさんから、「この愛いつまでも」加山雄三ほか、百三十七冊もの図書が寄贈されました。
桜沢正美さんから、香典返し五万円を寄附されました。
時田忠卯一さんから、車イス一台が寄贈されました。村のために有効に活用させていただきます。ありがとうございます。ございました。

クリーン作戦を展開

空き缶で例年並みの山ができる

(新作戦として
看板設置で効果を期待)

四月九日早朝に、恒例の村内主要道路沿いでクリーン作戦(空き缶拾い)を展開いたしました。

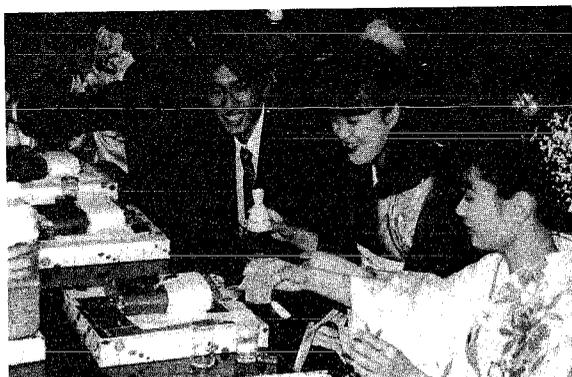
これは、ふるさと運動実行委員会、青少年育成月潟村民会議などの共催で行われ、小学生や各種団体の会員、老人クラブ員ら約三百人が参加されました。

今回は、昨年春と夏に実施されたことからやや少ない量ではありましたが、それでも

一時間程で四ヶ車一台になり改めてドライバーのマナーの悪さに思い知らされた感がありました。

村では五月に空き缶の投げ捨て防止を図ろうと看板を設置し、新しい作戦としてその効果に大きな期待を寄せています。お互いに気をつけましょう。

ご協力くださいました皆様方に厚くお礼申し上げます。



「少し変わったね!」「そうかな~」



これは、ほんの一部です
まだまだ、いっぱいありました